

目標達成計画

作成日: 平成 28年 11月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	周辺症状が頻回に見られる利用者に対し他利用者がストレスを抱えてしまっている。認知レベルが異なり対応に苦慮している。	周辺症状がみられる利用者様も認知レベルの良い利用者様も誰もがストレスを抱えずに安心して暮らせるように	<ul style="list-style-type: none"> ・センター方式活用 ・カンファレンス・モニタリング実施 ・個別の関わりをできるだけ多く持ち、思いを知る ・寄り添う介護継続 	6ヶ月
2	38	大きな生活リズムの中で一人一人の生活スタイルを大切に関わっているが、レクリエーション等集団での関わりが多くなっている。	その人らしい暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ・生活歴を再確認、暮らしぶりを知る ・個別の関わりを多く持ち本人の希望に沿い支援 ・レクリエーション等集団として捉えない 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。